

警 察 署 協 議 会 会 議 録

行橋警察署協議会

開催年月日時	令和7年2月5日（水）午後4時00分から午後5時30分まで	
開催場所	行橋警察署大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、 地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長 総務第二係長
議 事 概 要		
【会長挨拶（要旨）】 各委員にあつては、議題に関する事項、その他質問・意見等あれば、忌憚なくこれまで同様に挙手の上、発言をお願いします。 【署長挨拶（要旨）】 本日の議事は、令和6年中の管内治安概況及び令和7年福岡県警察運営指針に基づく当署の展望となっている。県警察では、令和7年の活動重点に、「SNS型投資・ロマンス詐欺対策」、「匿名・流動型犯罪グループ対策」を明記したことから、議事にて解説させていただく。なお、質疑応答の場では、忌憚のない御意見・御要望をいただきたいと思う。 【議事】 ○ SNS型投資・ロマンス詐欺及び匿名・流動型犯罪グループに関する解説 総務第二係長がプレゼンテーションアプリを用いて解説した。 ○ 令和6年中の管内治安概況 各担当課長から当署における取組等について説明した。 ○ 令和7年福岡県警察運営指針及び当署における取組 総務課長から当署における活動重点への取組等について説明した。 【質疑応答・委員意見等】 ○ 委員から「DV（ドメスティック・ヴァイオレンス）について伺いたい。私の知人が、以前、妻に対するDVが原因で離婚した男性と結婚することになった。DVをする人物は何度も繰り返す傾向にあると聞いたことがあり心配している。DVをする人物の傾向は治らないものなのか。」旨の質問がなされ、生活安全課長から「DVとは、通常配偶者、恋人等の親密な関係にある者又はあつた者から振るわれる暴力のこ		

議 事 概 要

とを言い、DV加害者、被害者の関係では、暴力を繰り返す、それがエスカレートする傾向にあるとされている。お尋ねの過去にDV加害者であった者が、パートナーが変わってもDVを繰り返すのかといった件については、現在確かな資料を有していないことから、あくまで私見であるが、そういった者が一定数いるとは感じている。」旨回答した。

- 委員から「昨年の行橋警察署の飲酒運転検挙件数が減少した理由を伺いたい。管内の飲酒運転が減少したものと捉えてよいのか。」旨の質問がなされ、交通課長から「県警察では、飲酒運転の撲滅に向け、飲酒運転を見かけた際の110番通報等、県民との協力による飲酒運転を許さない社会環境づくりと効果的な取締りを推進しているところである。確かに当署では、一昨年と比べ、昨年の飲酒運転検挙件数が減少しているが、県下の状況を鑑みると、潜在的に飲酒運転が敢行されているものと考えている。よって、本年も鋭意飲酒運転の取締りを実施する。」旨回答した。
- 委員から「刑法犯認知件数と検挙率について伺いたい。この検挙率というのは、この年に認知した犯罪を検挙した割合と捉えてよいのか。」旨の質問がなされ、刑事課長から「刑法犯認知件数は、その年に警察が認知した刑法犯罪の件数である。検挙率とは、簡単に言うと、その年に計上した検挙件数が刑法犯認知件数に占める割合であり、この時に計上される検挙は、当年に認知したものに限らない。よって、委員がお考えの検挙率とは少々捉え方が異なるものとなる。」旨回答した。
- 委員から「災害等に備え、警察署代替施設の確保を追加したとあったが、その選定基準等はどうなっているのか伺いたい。」旨の質問がなされ、警備課長から「各警察署の実情に合わせて選定しており、県下における統一基準なるものを委員にお示しすることはできない。当署の立地は、今川の直近である上、河口にも近く、豪雨による洪水、南海トラフをはじめとした地震による津波等の水害が懸念される。よって、ハザードマップ等を参考に、警察署代替施設として運用が可能な立地及び設備等を有する施設を選出した上で、当該施設と協定を結んでいる。」旨回答した。
- 委員から「ボランティア活動等で高齢者とのかかわりが多く、聞くところによると最近では、屋根補修、リフォーム、不用品買取りなど、様々な訪問業者が高齢者宅を訪問し、日々不安に感じているらしい。そこで、こういった高齢者に対しての防犯講話を実施していただけないか。」旨の要望がなされた。生活安全課長から「以前より防犯講話、交通安全講話は実施している。ある程度の参加者数及び収容可能な場所を確保の上、個別に御依頼いただきたい。」旨回答した。

【会長互選】

議 事 概 要

【退任者挨拶】

令和7年3月31日付けで退任する委員の挨拶が行われた。

【退任者に対する謝辞】

副署長が退任する委員に対し謝辞を述べた。

【閉会】